

## 石綿（アスベスト）含有製品の実態調査（団体用）

## 本調査の目的

今般、石綿（アスベスト）による健康障害が社会的にも大きな関心を集め、早期の石綿の全面禁止が求められる中、厚生労働省では、全面禁止に向けて、現在、産業界で製造、使用等されている石綿含有製品の調査を行うこととしました。

つきましては、各社からの調査結果をとりまとめ、下記の質問に対する回答の記入をお願いいたします。

なお、調査結果につきましては、「石綿製品の全面禁止に向けた石綿代替化等検討会」の資料とさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

## 1 貴団体について

団体名	社団法人 日本電機工業会		
所在地	〒102-0082 東京都千代田区一番町17番地4		
担当部署	総務部 総務課	担当者名	
電話番号		FAX番号	
e-mailアドレス			

## 2 製品情報について

問1 貴団体に製造、輸入又は使用している石綿含有製品はありますか。	使用 1 <input checked="" type="radio"/> あり    2 なし    3 不明
問2 問1で「あり」を選択した場合に回答ください。それはどのような製品ですか。	パッキン,ガスケット,ジョイントシート等

問1で「あり」とお答えいただいた団体については別紙の質問にご回答ください。質問は、製品単位でお答えください。（複数の製品がある場合には2枚目をコピーしてお使いください。）

別紙（団体用）

別紙（団体用）

製品名	パッキン
-----	------

3. 問1で「あり」を選択した場合に回答ください。

問3 製品の種類・用途	接合用・緩衝材用・防水用・油面計用・ 漏洩防止用・消音用・ストレートガバー用・ 水シール用・エポキシブッシング用・ エア抜き栓用 等
問4 この製品は石綿を使用しないと安全確保が困難な物ですか。 (※)	1 はい → 問5へ 2 <u>いいえ</u>
問5 石綿の使用が安全確保のため必要な理由を、用途、使用条件を含め具体的に記入してください。	→ 問6へ
問6 この製品が非石綿製品に代替可能と見込まれる時期及びその根拠を記入下さい。	現在、順次代替化を進めており、2005年度中には、ほぼすべて代替化完了の予定。 ただし、一部、性能検証等の時間が必要なため、2007年度に入ってしまうものもある。

※ 「安全確保が困難」とは、例えば一定温度を超える高温下や一定圧力を超える高圧下、腐食性の液体の取扱い等において、石綿を使用しないと火災、爆発、有害物の漏洩等の重大な災害等を引き起こすおそれがあることをいいます。

別紙（団体用）

製品名	ガスケット・ジョイントシート等
-----	-----------------

3. 問1で「あり」を選択した場合に回答ください。

問3 製品の種類・用途	発電所用ポンプ ケーシング部用 自家発電設備 ラギング材、吸音材用 レベルゲージ、レベルスイッチ用 碍管用・配管用 等
問4 この製品は石綿を使用しないと安全確保が困難なものですか。 (※)	1 はい → 問5へ 2 <u>いいえ</u>
問5 石綿の使用が安全確保のため必要な理由を、用途、使用条件を含め具体的に記入してください。	→ 問6へ
問6 この製品が非石綿製品に代替可能と見込まれる時期及びその根拠を記入下さい。	現在でも、代替化はほぼ完了している。 未完了のものについても、2005年度中には代替化完了の予定。

※ 「安全確保が困難」とは、例えば一定温度を超える高温下や一定圧力を超える高圧下、腐食性の液体の取扱い等において、石綿を使用しないと火災、爆発、有害物の漏洩等の重大な災害等を引き起こすおそれがあることをいいます。